一般社団法人 日本心臓病学会 2023 年度事業計画

(2023年8月1日~2024年7月31日)

【本会の目的】

定款 第3条 本会は、心臓血管病学研究の推進とその成果の臨床的普及をはかり、これを 通じて学術文化の発展と国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

1. 学術集会の開催

(1) 第71回日本心臟病学会学術集会

予定通りの会期で、現地開催の予定で準備を進める。オンデマンド配信はしない。

会期:2023年9月8日(金)~9月10日(日)

会場:京王プラザホテル

会長:小野 稔(東京大学医学部附属病院 心臓外科)

テーマ: One Heart Team ~切れ目ない心臓病治療~

(2) Case Presentation Award の実施

当会の若手グループ J-NECST の提案を受け、若い臨床家を応援する意味で Case Presentation Award を開催する。書類選考で選出された 5-10 編は、学術集会で口頭発表を行う。最優秀、優秀を選出し発表、副賞を贈呈する。

(3) 印刷物·制作物

電子抄録を制作公開、プログラムは会場で参加者に配布する。

2. 会誌及び図書の刊行

(1) 『JOURNAL of CARDIOLOGY』刊行

Vol.82~83 No.1~6 を月刊のオンラインジャーナルとして発行、印刷物としては隔月で発行する。投稿原著論文(査読有)および依頼論文(Review, Editorial)を掲載する。また 1 年間に掲載された原著論文より、上田賞(最優秀論文)、優秀論文を選出し顕彰する。

(2) 『JOURNAL of CARDIOLOGY Cases』刊行

Case Report のみ掲載する専門誌(査読有)。Vol.28 No.1~6~Vol.29 No.1~6 をオンラインジャーナルとして発行する。

1年間に掲載された Case Report より、最優秀賞・優秀賞各 1編を選出し、顕彰する。

3. 研究、調査及び教育

(1) 教育セミナーの開催

毎年、大阪・東京で同じプログラムの2コースを開催してきたが、新型コロナウイル

スの感染拡大を期に、2021 年より web 形式+オンデマンド配信での開催を続けている。本年度も引き続き web を利用した開催方式とする。

[ファンダメンタル・コース]

2024年2月18日(日)

[アドバンス・コース]

2024年2月25日(日)

(2) 教育講演

学術・教育委員会から提案した教育講演企画のうち、第 71 回学術集会において採用された 21 講演を実施する。また第 72 回学術集会での教育講演企画を検討・立案する。

(3) 委員会企画のセッション

第71回学術集会プログラムとして以下を企画、実施する。

- ・教育委員会「Physical Examination を学ぶ」
- ・チーム医療委員会企画セッション
- ・成人先天性心疾患問題検討委員会企画セッション
- (4) 海外留学助成制度

2017年より開始された本制度を、本年度も実施する。最大2名に対し、100万円を助成する。

(5) 若手研究者立案による臨床研究サポート事業

本事業は第二回の実施で、いったん応募を中止している。第一回、第二回で採択された研究については、最大で年間 500 万円×3 年の予算を充て、学会主導の研究として学術委員会がサポートにあたる。進捗状況は、理事会で報告される。

(6) 「循環器病予防療養指導士」制度

認定試験の実施および学術集会においては、単位取得のための講習会を開催する。

4. 内外の関係学術団体との連絡及び調整

- (1) 日本循環器連合への参画
- (2) ACC との交流活動
- (3) 国内学会とのジョイントシンポジウム

第71回学術集会での日本心臓血管外科学会、日本小児循環器学会、日本心臓核医学会、日本循環器心身医学会、心筋生検研究会、日本心臓リハビリテーション学会とのジョイントシンポジウム開催に向けて各学会と調整を図り、準備を進める。

- (4) そのほか下記団体に参画し活動する。
 - 内科系学会社会保険連合
 - 禁煙推進学術ネットワーク
 - 補助人工心臓治療関連学会協議会
 - 心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会
 - 臓器移植関連学会協議会

5. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 顕彰事業

[栄誉賞] 循環器領域の進歩と発展に多大の貢献をなした業績を顕彰する。学術集会において受賞記念講演が行われる。

[教育貢献賞] 臨床心臓病学の教育活動に貢献した会員(年2名)を顕彰する。学術集会において受賞記念講演が行われる。

[上田賞] Journal of Cardiology に掲載された原著論文より選出された最優秀論文を顕彰する。

[優秀論文賞] 上田賞選考で、2位・3位の論文を優秀論文として顕彰する。

[Young Investigators Award] 3月31日時点で40歳未満の会員が執筆した未発表の原著論文が対象。第71回学術集会会期中に口頭発表での最終選考を行い、最優秀賞1編、優秀賞4編を選出する。

- (2) FJCC 会員の公募・認証 12 月末締切で申請を受け付け、選考を行う。
- (3) 代議員選挙の実施

2024 年 10 月の任期満了に伴い、代議員選挙が実施される。選挙結果は 2024 年 10 月 の社員総会で選任される。